

公表:令和元年 11月 22日

事業所名:のびのbeサポートあおの丘

サービス名:放課後等デイサービス

保護者等数(児童数) 34 回収数 27 割合 79.4 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80.8%	19.2%		床のへこみが気になります。	・昨年、床のへこみ部分の修繕を行っております。安心・安全な環境を提供できるよう努める。
	② 職員数の配置数や専門性は適切であるか	84.6%	15.4%			・スタッフ研修参加の機会を設けている。年に2回事業所内研修を実施している。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	84.6%	15.4%	3.1%		・より安全に過ごせるように環境整備に努める。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100.0%				・アンケートや、面談、送迎時等にお子様について保護者の方と情報交換を行い、職員間で分析している。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	96.2%	3.8%			・長期休み時を中心に新しいプログラムを取り入れている。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	53.8%	42.3%	3.8%		・地域の児童が利用している時間帯に児童館を利用している。今後も学生の方との交流を行っていく。
保護者等 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96.2%	3.8%			・毎年保護者説明会を設けており、保護者の方々へ説明をしている。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	92.3%	7.7%			・連絡帳や面談、送迎時にこまめに連絡ができるよう努めていく。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	96.2%	3.8%			・連絡帳や面談、送迎時にこまめに連絡ができるよう努めていく。
	⑩ 父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	65.4%	34.6%	6.3%		・法人行事等のご参加により、保護者の方々が交流できる機会をつくっていく。
	⑪ 子どもの保護者からの苦言について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	84.6%	15.4%			・連絡帳や面談、送迎時にこまめに連絡ができるよう努めていく。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92.3%	7.7%			・視覚的な支援ツールの活用等、必要な配慮に努めていく。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96.2%	3.8%			・年に4回広報誌を発刊し、活動を伝えている。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	96.2%	3.8%			・今後も引き続き、細心の注意を払っている。
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	84.6%	15.4%			・保護者説明会で説明する機会を確保。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	73.1%	26.9%			・今年度も消防署立ち合いのもと、避難訓練を実施した。本部からも監査役として立ち会ってもらい、指導してもらっている。
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	96.2%	3.8%		・利用日の前日は、自ら準備しているので楽しみにしているようです。	・より一層、お子様を楽しみにしていただけるよう努めていく。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	96.2%	3.8%		・親子共々、感謝しています。	・より一層、満足していただけるよう努めていく。